

顧客資産の分別管理に係る外部監査等の実施結果の概況
【平成 21 年 3 月期】

1. 総受検会社数 250 社【うち外国証券 20 社】

(注) 1. 平成 21 年 3 月末現在の会員数 321 社【うち外国証券 27 社】

2. 分別管理監査等適用除外会社 62 社【うち外国証券 7 社】

3. 業務の休止中等の会社 9 社

2. 外部監査等の実施概況 (250 社)

(1) 法令遵守に関する検証業務 144 社【うち外国証券 12 社】

(2) 合意された手続業務 106 社【うち外国証券 8 社】

(参考)

・ 外部監査先の内訳

① 監査法人 197 社

② 公認会計士個人事務所 53 社

3. 外部監査等の結果報告の概要

(1) 法令遵守に関する検証業務

3 社の会員より、自社の内部チェック等において顧客分別金の信託不足又は顧客有価証券の残高不一致が発見された。このうち、2 社については外部監査基準日時点では改善された旨の報告があり、1 社については外部監査基準日後に改善された旨の報告があった。

その他の会員については、問題となる報告はなかった。

(2) 合意された手続業務

1 社の会員より、顧客分別金の信託不足が発見されたが、外部監査基準日時点では改善された旨の報告があった。

その他の会員については、問題となる報告はなかった。

以 上

平成 21 年度上半期のあっせん・苦情・相談の処理状況について

平成 21 年 11 月 17 日

日本証券業協会

1. あっせん

(1) 概況

- ・ 平成 21 年 4 月～9 月におけるあっせんの新規申立件数は 108 件（対前年同期比－1 件（0.9%減））であった。
- ・ 同終結件数は 142 件（対前年同期比+36 件（34.0%増））で、終結件数の内訳は和解件数が 63 件、不調打切件数が 74 件及び取下げ 5 件であった。和解率は、44%と最近の傾向（50%程度）をやや下回る水準となった。
- ・ 9 月末の係属件数は 66 件。これは、前年度末（21 年 3 月）の係属件数が高水準であったためと推察される。

あっせん状況一覧

		平成 21 年度 4～9 月	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度	平成 17 年度	平成 16 年度
前年度末現在の係属件数		100 件	54	30	42	23	30
新規申立件数		108 件	278	173	126	158	149
終結件数		142 件	232	149	138	139	156
	和解	(63 件)	(132)	(73)	(69)	(66)	(86)
	不調	(74 件)	(92)	(67)	(66)	(69)	(66)
	取下	(5 件)	(8)	(9)	(3)	(4)	(4)
9 月末現在の係属件数		66 件	100	54	30	42	23

(注) 1. 「あっせん制度」は、平成 10 年 12 月から法制化された。

2. 平成 21 年 4～9 月のあっせんの開催回数は 309 回（過去最高水準の進捗）

(2) 分類別申立件数

- ・ 【勧誘】に関するものが最も多く、構成比は 67.6%（対前年同期比-3.0%）であった。

	勧誘		売買取引		事務処理		その他		計	
件数	73 件	(77)	33 件	(23)	2 件	(4)	0 件	(5)	108 件	(109)
構成比	67.6%	(70.6)	30.6%	(21.1)	1.9%	(3.7)	0.0%	(4.6)	100.0%	(100.0)

(注 1) カッコの数値は、前年同期の数値である。

- (注2) 【勧誘】とは、勧誘時における担当者の説明義務違反、誤認、適合性違反等を顧客が主張する内容
 【売買取引】とは、売買執行ミス、無断売買、システム障害等を顧客が主張する内容
 【事務処理】とは、入出金といった手続き事務等のミス、遅延等を顧客が主張する内容

(3) 商品別申立件数

- ・【投信】の構成比が63.0%（対前年同期比+26.3%）と最も多い。次いで【株式】、【債券】の順となっている。

	株式		投信		先物・OP		債券		その他		計	
件数	20件	(30)	68件	(40)	4件	(2)	16件	(22)	0件	(15)	108件	(109)
構成比	18.5%	(27.5)	63.0%	(36.7)	3.7%	(1.8)	14.8%	(20.2)	0.0%	(13.8)	100.0%	(100.0)

(注) カッコの数値は、前年同期の数値である。

(4) 業者別申立件数

- ・【特別会員】の件数は、29件（対前年同期比-8件）、同構成比は、26.9%（前年同期比-5.9%）であった。

	会員		特別会員		会員仲介業者		特別会員仲介業		計	
件数	79件	(72)	29件	(37)	0件	(0)	0件	(0)	108件	(109)
構成比	73.1%	(66.1)	26.9%	(33.9)	0.0%	(0.0)	0.0%	(0.0)	100.0%	(100.0)

(注) カッコの数値は、前年同期の数値である。

【参考】

○ 性別等申立件数

	男	女	法人	計
件数	47件	59件	2件	108件
構成比	43.5%	54.6%	1.9%	100.0%

○ 地区別件数

	北海道	東北	東京	名古屋	北陸	大阪	中国	四国	九州	計
件数	1件	2件	51件	9件	3件	21件	4件	3件	14件	108件
構成比	0.9%	1.9%	47.2%	8.3%	2.8%	19.4%	3.7%	2.8%	13.0%	100.0%

2. 苦 情

(1) 概況

平成 21 年 4～9 月における苦情の受付件数は 528 件（対前年同期比+163 件（44.7%増））であった。

分類別件数では、【勧誘】に関する苦情が 206 件（構成比 39%）と件数で対前年同期比 +68 件（18.6%）増加した。次いで、売買取引に関する苦情が 160 件（構成比 30%）で件数で前年比+51 件（46.7%）増加している。

平成 21 年 4～9 月	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度
528 件	966	773	877

（注）「苦情」とは、個別協会員に係る事案で当該協会員に取り次いだもの。

(2) 分類別件数

・【勧誘】に関する苦情が 206 件、構成比 39.0%（対前年同期比+1.2%）で最も多い。次いで【売買取引に関する苦情】、【事務処理に関する苦情】となっている。

	勧誘		売買取引		事務処理		その他		計	
件 数	206 件	(138)	160 件	(109)	97 件	(87)	65 件	(31)	528 件	(365)
構成比	39.0%	(37.8)	30.3%	(29.9)	18.4%	(23.8)	12.3%	(8.5)	100.0%	(100.0)

（注）カッコの数値は、前年同期の数値である。

(3) 主な苦情の内訳

① 勧誘に関する苦情として

【勧誘時の説明義務に関する苦情】 109 件（20.6%）：前年同期 68 件(18.6%)

【適合性に関する苦情】 38 件（ 7.2%）：前年同期 21 件(5.8%)

② 事務処理に関する苦情として

【口座開設等に関する苦情】 23 件（ 4.4%）：前年同期 21 件(5.8%)

【入出金に関する苦情】 14 件（ 2.7%）：前年同期 18 件(4.9%)

③ 売買取引に関する苦情として

【無断売買に関する苦情】 59 件（11.2%）：前年同期 34 件(9.3%)

【売買執行ミスに関する苦情】 36 件（ 6.8%）：前年同期 27 件(7.4%)

（注）カッコ内の割合は、当上半期の苦情総件数に対する割合である。

(4) 商品別件数

・【投信】の構成比は、36.7%（対前年同期比+3.3%）であった。

	株式		投信		先物・OP		債券		その他		計	
件 数	199 件	(156)	194 件	(122)	12 件	(9)	94 件	(56)	29 件	(22)	528 件	(365)
構成比	37.7%	(42.7)	36.7%	(33.4)	2.3%	(2.5)	17.8%	(15.3)	5.5%	(6.0)	100.0%	(100.0)

（注）カッコの数値は、前年同期の数値である。

(5) 業者別申立件数

・【特別会員】の件数は、75 件（対前年同期比+27 件）、同構成比は、14.2%（対前年同期比-1.0%）であった。

	会員		特別会員		会員仲介業者		特別会員仲介業		計	
件 数	452 件	(317)	75 件	(48)	1 件	(0)	0 件	(0)	528 件	(365)
構成比	85.6%	(86.8)	14.2%	(13.2)	0.2%	(0.0)	0.0%	(0.0)	100.0%	(100.0)

(注) カッコの数値は、前年同期の数値である。

【参 考】

○ 性別等件数

	男	女	法人	計
件 数	332 件	193 件	3 件	528 件
構成比	62.9%	36.6%	0.6%	100.0%

○ 地区別件数

	北海道	東北	東京	名古屋	北陸	大阪	中国	四国	九州	その他	計
件 数	19件	15件	271件	66件	9件	79件	17件	19件	33件	0件	528件
構成比	3.6%	2.8%	51.3%	12.5%	1.7%	15.0%	3.2%	3.6%	6.3%	0.0%	100.0%

※ 「その他」とは海外居住者からの苦情

○ センターを知った方法

	協会 HP	協会員	金融庁等	消費生活 センター	知人の 紹介	新聞	雑誌	電話帳	リ-フレット	取引所
割 合	26.0%	21.2%	15.9%	14.6%	7.1%	5.7%	4.1%	2.5%	2.1%	0.9%

3. 相 談

(1)平成 21 年 4～9 月における相談の受付件数は、3,451 件(対前年同期比-159 件(4.4%減))であった。

平成 21 年度 4～9 月	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度
3,451 件	8,625	6,438	7,451

(注) 相談とは、個別協会員に係る事案で当該協会員に取り次いだ以外のもので、質問事項等が多い。

(2)分類別件数

・【取引制度等】に関する各種問い合わせが最も多く、次いで【勧誘】の順。【勧誘】の構成比は、15.0% (対前年同期比+4.3%) であった。【勧誘】に関する相談内容としては、(3)主な相談のとおり、【勧誘時の説明義務に関する相談】が最も増加している。

	取引制度等		勧誘		売買取引		事務処理		その他		計	
件 数	1,031 件	(1,303)	519 件	(386)	308 件	(359)	333 件	(471)	1,260 件	(1,091)	3,451 件	(3,610)
構成比	29.9%	(36.1)	15.0%	(10.7)	8.9%	(9.9)	9.6%	(13.0)	36.5%	(30.2)	100.0%	(100.0)

(注) カッコの数値は、前年同期の数値である。

(3)主な相談

① 取引制度等に関する質問及び意見として

【取引制度に関する相談】 178 件 (5.2%) : 前年同期 207 件(5.7%)

(証券税制、法定帳簿、口座移管、相続手続等に関する相談)

【センター業務に関する相談】 160 件 (4.6%) : 前年同期 143 件(4.0%)

(あっせん制度に関する質問、センターで扱う事案に関する質問)

② 勧誘に関する質問及び意見として

【勧誘時の説明義務に関する相談】 287 件 (8.3%) : 前年同期 174 件(4.8%)

③ 売買取引に関する質問及び意見として

【扱者主導に関する相談】 130 件 (3.8%) : 前年同期 167 件(4.6%)

④ その他に関するもの

【未公開株式に関する相談】 674 件 (20%) : 前年同期 535 件 (14.8%)

(注) カッコ内の割合は、当上半期の相談総件数計に対する割合である。

(4) 商品別件数

・【株式】が件数、構成比率とも減少し、【投信】の件数は 738 件 (前年比 113 件増加)、構成比は 21.8% (対前年同期比+4.4%) であった。

	株式		投信		先物・OP		債券		その他		計	
件 数	1,933 件	(2,313)	738 件	(625)	37 件	(29)	407 件	(322)	336 件	(321)	3,451 件	(3,610)
構成比	56.0%	(64.1)	21.4%	(17.3)	1.1%	(0.8)	11.8%	(8.9)	9.7%	(8.9)	100.0%	(100.0)

(注) カッコの数値は、前年同期の数値である。

【参考】

○ 性別等件数

	男	女	法人	計
件 数	1,971 件	1,400 件	80 件	3,451 件
構成比	57.1%	40.6%	2.3%	100.0%

○ 地区別件数

	北海道	東北	東京	名古屋	北陸	大阪	中国	四国	九州	その他	計
件 数	91件	94件	1,492件	322件	46件	846件	104件	46件	167件	243件	3,451件
構成比	2.6%	2.7%	43.2%	9.3%	1.3%	24.5%	3.0%	1.3%	4.8%	7.0%	100.0%

※ 「その他」は携帯電話による相談

○ センターを知った方法

	消費生活 センター	協会 HP	協会員	金融庁等	新聞	リーフレット	雑誌	電話帳	知人の 紹介	取引所
割 合	25.1%	24.9%	10.4%	9.9%	9.4%	5.5%	5.2%	4.6%	3.6%	1.4%

以 上

平成 21 年 11 月 13 日
金融庁政務三役

金融・資本市場に係る制度整備について

金融庁では、金融・資本市場に係る制度整備に関する検討について、来年度通常国会に向けて以下のような方針で対応する。

1. 今次の世界的な金融危機を受け、店頭デリバティブやヘッジ・ファンドなどに関して国際的な議論が行われている。また、金融審議会・基本問題懇談会においてもこれらの事項について審議を行っている。
こうした各般の議論、審議を踏まえつつ、我が国として対応すべき諸課題について、来年度通常国会に向けた具体的検討を開始する。
2. 検討を開始する事項として、現時点では別紙の項目を事務方に指示した。
3. 今後、金融審議会・基本問題懇談会の審議等の内容を参考にしつつ、市場関係者等からも適宜調査等を行う。
4. 制度整備案等の論点整理、骨子等を取りまとめ、その内容は公表する。その後、幅広く市場関係者等から再度意見を聴取したうえで、現時点の予定としては、年内を目途に結論を取りまとめる。
5. なお、政府として、各省庁に置かれている各種諮問組織等（注）の今後のあり方について弾力的、建設的な考察を行っている。こうした状況下、金融庁としては、当面の金融審議会の運営、金融行政の要検討事項に関して、以上のように対応することとしたものである。

（注）各種諮問組織等については、①法的根拠により設置及び取扱いが決まっているもの、②法的根拠により設置が決まっているもの、③法的根拠によらないものに類型され、金融審議会は②に該当する。

以 上

検討項目

店頭デリバティブ取引に関する規制

- ・ 清算機関の位置付け等

ヘッジ・ファンドに関する規制

証券決済・清算態勢の強化

- ・ 国債レポ等の清算機関の態勢強化等

証券会社の連結規制等

投資家保護・取引の公正の確保

- ・ デリバティブ取引等に係る公正の確保等

イスラム金融シンポジウムの模様について

平成 21 年 11 月 17 日

日本証券業協会

1. 開催日時 平成 21 年 11 月 11 日 (水) 10:00～17:20
2. 開催場所 日経カンファレンスルーム他 (日本経済新聞社ビル内)
3. 主 催 本協会、日本経済新聞社、日本政策金融公庫・国際協力銀行の共催
4. 参加者
来賓 1 名 (三国谷金融庁長官)、講師 18 名 (バーレーン、香港、アラブ首長国連邦、マレーシア、英国、日本) 及び聴衆として約 340 名 (内、証券界から約 80 名が参加。)

5. シンポジウムの概要

近年、イスラム金融は急成長を遂げつつある。また、ロンドンのみならずシンガポールや香港といった非ムスリムの国際金融センターでも、イスラム金融の積極的な取組みの動きがみられ、韓国等でも関心が高まっている。日本企業においてもイスラム債券の発行や、証券会社が仲介する取引事例等が出てきている。このようななか、今回のシンポジウムは証券ビジネスに焦点をあてた本格的なイスラム金融を議論する日本で初めてのイベントとなった。

(午前のセッション)

三国谷金融庁長官の来賓挨拶に続き、イスラム金融の全般的状況についての基調講演と今後の日本での取り組みに関するパネル・ディスカッションが行われた。基調講演の冒頭、バーレーン中央銀行のラシード・アルマラジ総裁よりイスラム金融の歴史的役割と課題についての講演が行われ、続いて、香港特別行政区金融サービス財務長官の K.C. チャン氏より非ムスリム市場 (特に東アジア) でのイスラム金融の発展状況についての報告が行われた。基調講演の最後として、日本政策金融公庫副総裁・国際協力銀行経営責任者の渡辺博史氏より、国際金融危機という文脈の中でイスラム金融が果たす役割 (金融の多様化と安定化) について講演が行われた。

この後、基調講演の内容を踏まえ、「イスラム金融と日本」と題して財務省、投信業界、学界、政府系金融機関からの 4 人のパネリストによるパネル・ディスカッションが行われ、今後のイスラム金融の抱えている課題 (解釈、流通市場等) や、日本はイスラム金融にどう関わっていくべきか、そのためにどのような行動や制度的対応などが必要かが議論された。

(午後のセッション)

イスラム金融の各論に関する 4 つのワークショップが開催された。イスラム債券、イスラム株式運用、イスラミック・バンキングと保険、法的観点からの実務支援の各テーマに分かれ、それぞれの分野に詳しい専門家による報告に加え、会場との活発な質疑応答が行われた。

なお、プログラムの詳細は別紙に示すとおりである。

以上

イスラム金融シンポジウム2009

世界金融危機とイスラム金融—日本への示唆

プログラム

10:00~10:15 開会挨拶

杉田 亮毅 日本経済新聞社 会長

安東 俊夫 日本証券業協会 会長

来賓挨拶

三國谷 勝範氏 金融庁長官

10:15~10:45 **基調講演1** イスラム金融の歴史的役割と課題

ラシード・アルマラジ氏 バーレーン中央銀行 総裁

10:45~11:15 **基調講演2** 非ムスリム市場におけるイスラム金融

K.C.チャン氏 香港特別行政区 金融サービス財務長官

11:15~11:35 **基調講演3** 世界金融危機とイスラム金融

渡辺 博史 日本政策金融公庫 副総裁・国際協力銀行 経営責任者

11:35~11:45 休憩

11:45~12:55 **パネルディスカッション** 「イスラム金融と日本」

【パネリスト】

荒井 勝氏 大和投資信託 取締役専任執行役員

貝塚 正彰氏 財務省 理財局 国債企画課長

北村 歳治氏 早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 教授

前田 匡史 国際協力銀行 国際経営企画部長

【モデレータ】

脇 祐三 日本経済新聞社 論説副委員長

12:55~14:00 休憩

14:00~15:30 **WorkshopA** スクーク

(1) スクーク市場(課題と展望)

ハリファ・アハマド・アルファヒム氏 アラブ首長国連邦(UAE)中央銀行

(2) スクーク実務(プライシング、ドキュメント等)

バドリシャ・アブドゥルガニ氏 CIMBイスラミック・バンク CEO

(3) 日系企業のためのスクーク実務

木野 勇人氏 大和証券SMBC 商品営業部 デリバティブ業務課 上席次長

【モデレータ】

脇 祐三 日本経済新聞社 論説副委員長

WorkshopB イスラム株式等による資産運用

(1) イスラム投資商品の運用動向

吉田 悦章 国際協力銀行 調査役

(2) イスラム株価指数

内 誠一郎氏 S&P インデックス・サービス バイス・プレジデント

(3) 日系企業によるイスラムビジネスの事例

仲野 徹氏 野村イスラミックアセットマネジメント マネージングディレクター

【モデレータ】

吉田 悦章 国際協力銀行 調査役

15:30~15:50 休憩

15:50~17:20 **WorkshopC** イスラミック・バンキングとタカフル(イスラム保険)

(1) 世界市場動向

バドリシャ・アブドゥルガニ氏 CIMBイスラミック・バンク CEO

(2) 実務(プロファイ、貿易金融等)

リチャード・トーマス氏 ゲートハウス銀行 CEO

(3) 日系企業によるタカフルビジネスの事例

綾部 敦彦氏 東京海上日動火災保険 サウジアラビア駐在員

【モデレータ】

脇 祐三 日本経済新聞社 論説副委員長

WorkshopD シャリヤ及び法的観点からの実務支援

(1) シャリヤ適格要件とシャリヤ・アドバイザー・サービス

モハド・ダウド・バカル氏 アマニー・イスラミック・ファイナンス・コンサルティング・エデュケーション マネージング・ディレクター

(2) シャリヤ・サポート

マシド・ダウド氏 ヤサル社 CEO

(3) イスラム金融と日本法制

高藤 創氏 西村あさひ法律事務所 弁護士

【モデレータ】

吉田 悦章 国際協力銀行 調査役

※ 日英の同時通訳がとぎれます。

※ 予告なくプログラムが一部変更になる場合があります。予めご了承ください。

平成21年「投資の日」記念イベントの開催実績等について

平成21年11月
証券知識普及プロジェクト

証券知識普及プロジェクトでは、中立かつ公正な立場から証券知識の普及・啓発を図り個人投資家の裾野拡大、金融リテラシーの向上を目的として、毎年、10月4日の「投資の日」を中心に全国各地で講演会、セミナー等のイベントを実施している。本年の開催実績等については、以下のとおりである。

1. 「投資の日」記念イベントの開催結果

本年度は、10月1日から11月3日かけて日頃証券投資に馴染みのない方々も気軽に参加できるプログラムを多数用意するなど、国民の幅広い層に参加いただけるイベントを全国各地で開催し（9地区27都市36会場）、10,580名の参加を得た。（昨年度の実績は全国9地区23都市27会場で開催。参加人数7,879名。）（別紙1）

参加者に対してアンケートを行ったところイベントの内容については89%の方から「大変良い」ないし「良い」との回答を得た。また、現在投資を行っていない理由としては、「知識がない」と回答した方が61%、証券投資の知識について理解を深める方法としては、77%の方が「講座やセミナーへの参加」としている。（別紙2）

2. ～「投資の日」キャンペーン～投資について考えてみませんか？

「知って納得！暮らしに投資」クイズ&アンケートの実施

一人でも多くの一般消費者の方に証券投資への興味・関心をもっていただき、証券投資の意義や証券知識の習得の重要性について考えていただくことを目的として、新聞広告等で証券投資に関する基礎的な知識を問うクイズや証券投資に関するアンケートを行い、回答者の中から抽選で証券知識の向上に資する刊行物及び賞品を進呈するキャンペーンを10月1日から11月5日にかけて展開し、46,614名の申込みがあった。今後、抽選を行い当選者に対しては、12月上旬までに賞品を発送する予定である。

3. その他の活動

- （1）証券投資に関する特集記事広告の掲載。（10/4 日本経済新聞朝刊全国版、日経ヴェリタス）
- （2）協会員に対し、証券投資の普及・啓発に関するポスターの店頭掲示及び「投資の日」に因んだセミナー等の開催協力依頼を行い、ポスターは125社に3,310枚配付し、セミナー等の開催は48社・参加者39,286名であった。
- （3）東京証券会館の壁面に「投資の日」をPRする懸垂幕の設置（設置期間9/1～11/5）
- （4）証券投資について「親しみ」や「身近なもの」という印象を持ってもらうことを目的に、「投資の日」マスコットキャラクター（とうしくん）のPR、着ぐるみの活用。
（証券知識普及プロジェクト主催のイベント会場等に記者会見ボードを設置し、“とうしくん着ぐるみ”が握手会・撮影会を行い、“親しみやすい証券投資”をPRした。）

以 上

平成21年「投資の日」記念イベント 開催結果一覧

21.11.17

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 京	10/4(日)	東京国際フォーラム ホールC (収容人員 1,500名) 千代田区丸の内3-5-1	【昼の部】 <13:00~13:15> 挨拶／日本証券業協会 会長 安東 俊夫 挨拶／金融庁 総務企画局 総括審議官 細溝 清史 氏
			<13:15~14:15> 講演／「世界の潮流から日本経済を読む」 野口 悠紀雄 氏 (早稲田大学大学院 ファイナンス研究科教授)
			<14:30~15:30> 対談／「バランスのとれた資産形成の実現と 金融リテラシーを考える」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授) 逢坂 ユリ 氏 (資産運用コンサルタント)
			【夜の部】 <17:30~18:30> トークショー／「いまの時代に必要な資産形成学・入門編 ～ライフ＆マネープランを考えよう～」 森永 卓郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学経済学部教授) 細川 茂樹 氏 (俳優) 優木 まおみ 氏 (タレント)
		昼の部 参加1,156名 (申込2,040名) 夜の部 参加1,002名 (申込2,009名)	
	10/6(火)	ラゾーナ川崎プラザソル (収容人員 200名) 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5階	<13:20~14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 横山 功 氏 (NPOエイプロシス 証券カウンセラー)
			<15:00~16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 植木 靖男 氏 (株式評論家)
	10/13(火)	アイビーホール青学会館 (収容人員 160名) 渋谷区渋谷4-4-25	【女性向けセミナー】 <13:30~15:30> 講演／「今日から始まる証券投資ライフ ～ミセスのための証券投資入門～」 藤沢 久美 氏 (シンクタンク・ソフィアバンク 副代表)
			参加132名 (申込265名)
	10/14(水)	川口総合文化センター リリア4階 音楽ホール (収容人員 400名) 川口市川口3-1-1	<13:20~14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 田中 良彦 氏 (NPOエイプロシス 証券カウンセラー)
			<15:00~16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/22(木)	東京証券会館ホール (収容人員 200名) 中央区日本橋茅場町1-5-8 【投資教育に関する国際セミナー】	<10:00~10:15> 挨拶／日本証券業協会 会長 安東 俊夫
			<10:15~10:30> 挨拶／金融庁
			<10:30~11:00> 基調講演 スティーブン・A・ヨアヒム 氏 (IFIE会長)
			<11:00~12:30> セッション1／ 「米国・英国・日本・アジアにおける金融・投資教育の推進体制 ～米英の先進事例を中心に、主に金融・投資教育の進め方の フレームワークについて」
			<14:20~15:50> セッション2／「シニア層に対する証券知識の普及啓発活動」 <16:05~17:35> セッション3／「中学・高校における金融教育」
		参加203名 (申込270名)	

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 京	10/23(金)	大阪国際会議場 グランキューブ大阪 12階特別会議室 (収容人員 150名) 大阪市北区中之島5-3-51 【投資教育に関する国際セミナー】	<13:00～13:10> 挨拶／沖津 嘉昭 (日本証券業協会 大阪地区協会地区会長)
			<13:10～14:40> セッション1／ 「米国・英国・日本・アジアにおける金融・投資教育の推進体制 ～米英の先進事例を中心に、主に金融・投資教育の進め方の フレームワークについて」
			<14:40～16:00> セッション2／「シニア層に対する証券知識の普及啓発活動」
			<16:15～17:35> セッション3／「中学・高校における金融教育」
	10/25(日)	ホテルイタリア軒 (収容人員 400名) 新潟市中央区西堀7番町1574	<13:10～14:10> 講演／「はじめて学ぶ証券投資」 森永 卓郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学経済学部教授)
		参加412名 (申込613名)	<14:20～15:20> 講演／「新しい証券税制のポイントと魅力」 森 満彦 氏 (税理士・CFP認定者・1級FP技能士)
大 阪	10/27(火)	船橋市文化創造館 きららホール (収容人員 200名) 船橋市本町1-3-1 フェイスビル6階	<13:20～14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 小林 春男 氏 (NPOエイブロシス 証券カウンセラー)
		参加87名 (申込91名)	<15:00～16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 植木 靖男 氏 (株式評論家)
	10/30(金) ～ 11/3(火)	第21回全国生涯学習フェスティバル まなびピア埼玉2009 主会場／さいたまスーパーアリーナ さいたま市中央区新都心8番地	<10:00～17:00> (最終日は15:00終了) ～親子で学ぼう！ めざせ証券博士！～ 証券知識の普及・啓発に関するイベントブース出展 (親子で楽しく学べる金融・証券の知識クイズ等の実施)
	10/1(木)	大阪市中央公会堂 大集会室 (収容人員 1,100名) 大阪市北区中之島1-1-27	<13:15～14:15> 講演／「桂三枝という生き方」 桂 三枝 氏 (落語家)
		参加1,012名 (申込1,529名)	<14:30～15:30> 講演／「今後の日本経済と株式市場について」 武者 陵司 氏 (株式会社武者リサーチ 代表・ ドイツ銀行グループ アドバイザー)
	10/5(月)	ウィングス京都 イベントホール (収容人員 280名) 京都市中京区東洞院通六角下御射山町	<19:00～20:30> 講演／「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」 山田 真哉 氏 (公認会計士)
	10/6(火)	神戸国際会館 大会議室 (収容人員 250名) 神戸市中央区御幸通8-1-6	<19:00～20:30> 講演／「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」 山田 真哉 氏 (公認会計士)
	10/13(火)	JAビル本館 大ホールA室 (収容人員 225名) 和歌山市美園町5-1-1	<14:00～15:30> 講演／「投資が楽しくなる頭の使い方」 山崎 元 氏 (経済評論家・楽天証券経済研究所 客員研究員)
	10/14(水)	アステ川西 アステホール (収容人員 200名) 川西市栄町25-1	<14:00～15:30> 講演／「投資が楽しくなる頭の使い方」 山崎 元 氏 (経済評論家・楽天証券経済研究所 客員研究員)
	10/16(金)	大阪商工会議所 国際会議ホール (収容人員 720名) 大阪市中央区本町橋2-8	<19:00～20:30> 講演／「モリタク流 “投資知識” の磨き方」 森永 卓郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学経済学部教授)
		参加440名 (申込912名)	

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
名古屋	10/14(水)	ウインクあいち (愛知県産業労働センター 2階) 大ホール (収容人員 800名) 名古屋市中村区名駅4-4-38	【昼の部】 <13:30~15:00> 講演/「日本、再生への提言」 中谷 巖 氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 理事長・ 多摩大学教授・多摩大学ルネッサンスセンター長)
			<15:10~16:40> 講演/「金融危機後の経済と市場の展望」 武者 陵司 氏 (株式会社武者リサーチ 代表・ ドイツ銀行グループ アドバイザー)
			【夜の部】 <19:00~20:30> 講演/「暮らしを豊かにするマネーセンス向上術」 森永 卓郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学経済学部教授)
			【資産運用質問コーナー開設】 <12:00~19:00> 相談員/NPOエイプロシス証券カウンセラー
		昼の部 参加738名 (申込1,046名) 夜の部 参加643名 (申込962名)	
10/17(土)		伊勢商工会議所5階 大ホール (収容人員 150名) 伊勢市岩渕1-7-17	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の株式市場」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 東京本社編集局 ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
			参加207名 (申込284名)
10/18(日)		大垣市情報工房5階 スイックホール (収容人員 150名) 大垣市小野4-35-10	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の株式市場」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 東京本社編集局 ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
			参加165名 (申込254名)
10/26(月)		アクトシティ浜松 コンgresセンター4階 43・44会議室 (収容人員 144名) 浜松市中区板屋町111-1	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の株式市場」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 東京本社編集局 ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
			参加174名 (申込223名)
北海道	10/3(土)	ホテルオークラ札幌2階 フォンテーヌA (収容人員 250名) 札幌市中央区南1条西5丁目	<13:10~14:30> 講演/「株式投資で知っておきたいこと」 赤峰 信 氏 (NPOエイプロシス証券カウンセラー・ 中央大学経済学部講師)
			<14:40~16:00> 講演/「2009年下期の市況を読む」 三原 淳雄 氏 (経済評論家)
			参加225名 (申込335名)
10/25(日)		ホテルオークラ札幌2階 フォンテーヌ (収容人員 400名) 札幌市中央区南1条西5丁目	<13:10~14:30> 講演/「ひとにも自分にもやさしく生きる —肯定力の高め方」 香山 リカ 氏 (精神科医・立教大学教授)
			<14:40~16:00> 講演/「身近な題材で見る 授業では教わらないお金の仕組み」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授)
			参加400名 (申込640名)
東 北	10/6(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール (収容人員 500名) 仙台市青葉区中央1丁目3-1 (AER5階)	【昼の部】 <13:00~14:00> 講演/「日本経済の現状と今後の展望」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 東京本社編集局 ヴェリタス編集部 編集委員)

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 北		昼の部 参加 239名 (申込 299名) 夜の部 参加 284名 (申込 393名)	<14:15～15:45> パネルディスカッション／「実践に役立つ、証券投資を考える」 石森 久雄 氏 西口 敏之 氏 嶋田 浩至 氏 (以上、NPOエイプロシス証券カウンセラー)
			【夜の部】 <18:00～19:00> 講演／「これからの時代に必要なライフ & マネープラン術」 生島 ヒロシ 氏 (フリーアナウンサー)
			<19:15～20:15> 講演／「知って納得！証券投資のポイント」 逢坂 ユリ 氏 (資産運用コンサルタント)
北 陸	10/4(日)	石川県文教会館ホール (収容人員 400名) 金沢市尾山町10-5 参加 330名 (申込 500名)	<12:45～13:45> 講演／「日本経済・世界経済のゆくえ」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 東京本社編集局 ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:00～15:00> 講演／「不況の乗り越え方」 島田 洋七 氏 (タレント)
			<15:15～16:15> 講演／「日本経済 変化の時代：日本は？」 ロバート・フェルドマン 氏 (モルガン・スタンレー証券株式会社 経済調査部長)
中 国	10/1(木)	呉阪急ホテル4階 「皇城」 (収容人員 200名) 呉市中央1-1-1 参加 192名 (申込 214名)	<14:30～16:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/2(金)	リーガロイヤルホテル広島4階 ロイヤルホール (収容人員 400名) 広島市中区基町6-78 参加 402名 (申込 519名)	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/3(土)	サンルート国際ホテル山口2階 「クリスタル」 (収容人員 150名) 山口市巾着町1-1 参加 56名 (申込 61名)	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/4(日)	シンフォニア岩国2階 大会議室 (収容人員 100名) 岩国市三笠町1-1-1 参加 95名 (申込 108名)	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/8(木)	ホテルニューオータニ鳥取 別館アクティビル3階 「鶴」 (収容人員 150名) 鳥取市今町2-153 参加 112名 (申込 176名)	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
四 国	10/2(金)	いよてつ高島屋9階 ローズホール (収容人員 250名) 松山市湊町5-1-1 参加 158名 (申込 207名)	<13:30～15:30> 講演／「長期投資で人生を豊かにしよう」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
			<15:40～17:00> 講演／「知っておきたい証券投資と税金の話」 森 満彦 氏 (税理士・CFP認定者・1級FP技能士)

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
四 国	10/5(月)	高松商工会議所 2 階 大ホール (収容人員 300 名) 高松市番町 2-2-2	<13:45~14:55> 講演／「経済を知ることから始めませんか ～ゆとりある人生設計のために～」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授)
		参加 1 9 4 名 (申込 2 4 9 名)	<15:10~16:30> 講演／「知っておきたい証券投資と税金の話」 森 満彦 氏 (税理士・CFP 認定者・1 級 F P 技能士)
九 州	10/6(火)	西鉄グランドホテル 2 階 プレジール (収容人員 400 名) 福岡市中央区大名 2-6-60	【昼の部】 <13:30~14:45> 講演／「金融経済と株式市場の展望」 東田 雅昭 氏 (野村證券株式会社 投資情報部エコノミスト)
			<15:00~16:30> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」 杉村 富生 氏 (経済評論家)
		昼の部 参加 3 0 8 名 (申込 4 0 0 名)	【夜の部】 <18:15~19:30> 講演／「ちょっと一工夫 面白楽しく証券投資」 須原 光生 氏 (金融・投資教育コンサルタント)
		夜の部 参加 1 4 4 名 (申込 2 1 9 名)	<19:40~21:00> 講演／「今の経済の見方」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授)
	10/8(木)	かごしま県民交流センター 2 階 大ホール (収容人員 200 名) 鹿児島市山下町 1 4-5 0	<13:00~14:30> 講演／「今の経済の見方」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授)
		参加 1 0 1 名 (申込 1 4 1 名)	<14:45~16:15> 講演／「個人投資家のための負けない株式投資実戦法」 木村 佳子 氏 (株式評論家)

(9 地区 27 都市 36 会場 参加人数 10,580 名／収容人員 14,129 名

※昨年度 9 地区 23 都市 27 会場 参加人数 7,879 名／収容人員 10,563 名)

以 上

平成 21 年「投資の日」記念イベントにおける参加者アンケートの集計結果

平成 21 年 11 月
証券知識普及プロジェクト

証券知識普及プロジェクト(日本証券業協会、東京証券取引所グループ、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、ジャスダック証券取引所、投資信託協会、名証取引参加者協会の 9 団体で構成)では、平成 21 年 10 月 1 日(木)から 11 月 3 日(火)までの間、平成 21 年「投資の日」記念イベントを全国 9 地区 27 都市 36 会場で開催し、10,580 名の参加があった(昨年は 9 地区 23 都市 27 会場で開催し、7,879 名の参加)。アンケートの配付枚数は 10,580 枚、アンケートへの回答者は 6,991 名、回収率は 66.1%であった。アンケート結果の概要は、以下のとおりである。(括弧書きの数値は、昨年の「証券投資の日」記念イベントのアンケート結果である。)

- 参加者の性別は、男性が 69.0%(71.9%)、女性は 31.0%(28.1%)であった。
- 年齢層は、60 代以上が 54.1%(57.4%)を占めた。
- 職業は、無職が 35.9%(39.3%)、会社員が 30.1%(27.3%)であった。
- 本プロジェクト主催のイベントにはじめて参加した人は 58.3%(60.5%)であった。
- 証券投資を現在行っている人は 79.8%(77.9%)、過去に経験はあるが現在は行っていない人は 5.2%(12.3%)、未経験者は 15.0%(9.8%)であった。
- 証券投資を現在行っていない人(未経験者を含む)の 60.7%(55.5%)が、証券投資を現在行っていない理由として「よくわからない(知識がない)」を挙げた。また、「投資に回す資金がない」との回答が 35.5%(34.7%)であった。
- 証券投資の理解を深める方法として、76.6%(79.8%)が「講座やセミナーへの参加」を挙げた。
- 証券会社や金融機関に期待することとして、65.1%(64.2%)が「迅速・的確な情報提供」を挙げた。
- 証券あっせん・相談センターについて知っている人は 28.0%(25.0%)であった。
- 未公開株式の購入に関する勧誘(DM、電話を含む)を受けたことがある人は 24.9%であった。
- 保有する株式に取得日又は取得に要した費用が不明なものがあると答えた人は 13.5%であった。
- 平成 21 年「投資の日」記念イベントに対する感想は、「大変良い」と「良い」が合計 89.0%(88.2%)であった。

(単位: 名)

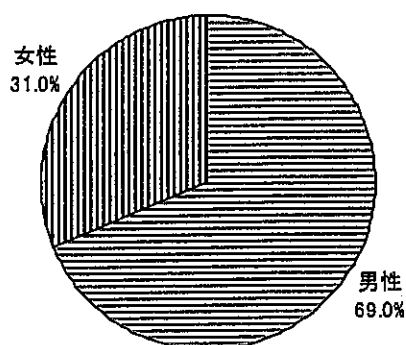
地区 イベント	平成 21 年「投資の日」記念イベント			最近の参加者数	
	参加者数	回答者数	回収率	平成 21 年 「春季証券投資 セミナー」	平成 20 年 「証券投資の日」 記念イベント
東京(10 会場)	3,316	2,052	61.9%	3,294	2,215
大阪(6 会場)	2,097	1,393	66.4%	2,087	1,762
名古屋(5 会場)	1,927	1,241	64.4%	1,257	1,166
北海道(2 会場)	625	330	52.8%	372	403
東北(2 会場)	523	328	62.7%	242	442
北陸	330	191	57.9%	490	320
中国(5 会場)	857	759	88.6%	655	624
四国(2 会場)	352	288	81.8%	254	395
九州(3 会場)	553	409	74.0%	396	552
合 計	10,580	6,991	66.1%	9,047	7,879

I 参加者属性について

【性別】

- 男性が全体の 69.0%を占め、女性は 31.0%であった。女性にターゲットを絞ったイベントを開催したこともあり、女性の割合が昨年比(28.1%)で高くなっている。

図 I-1 性別 (回答者数:6906名)



<参考>

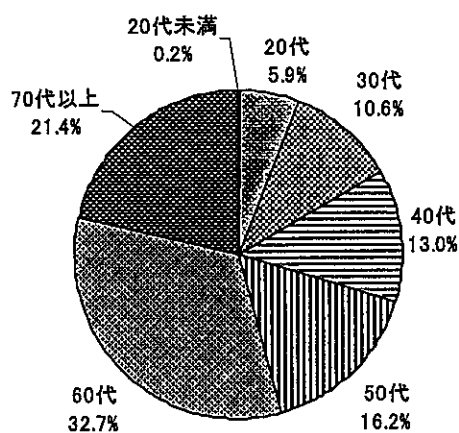
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,988 名)

男性	71.9%
女性	28.1%

【年齢】

- 「60 代」が 32.7%と最も多く、次いで「70 代以上」が 21.4%であった。若年層にターゲットにしたイベントを開催したこともあり、20 代から 40 代の割合が昨年度に比し高くなっている。

図 I-2 年齢 (回答者数:6,913名)



<参考>

平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,993 名)

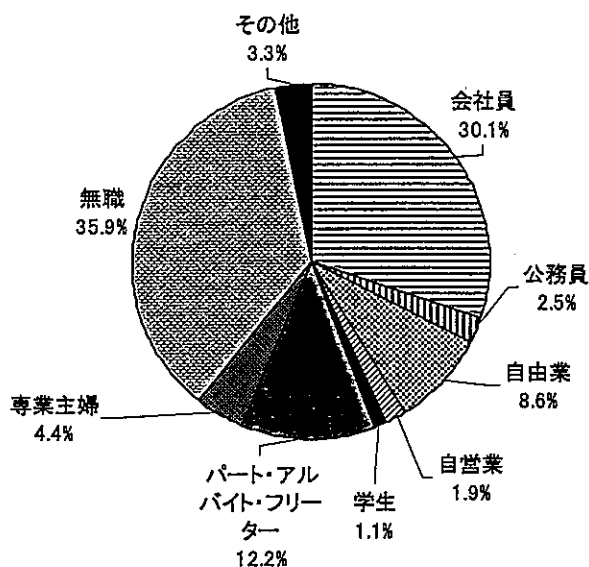
10 代	0.0%
20 代	4.5%
30 代	8.4%
40 代	10.8%
50 代	18.8%
60 代	32.6%
70 代以上	24.8%

(注1) 回答割合は、小数第2位を四捨五入して算出している。
このため、単数回答の調査項目であっても、内訳の合計が 100%ちょうどにならない場合がある。以下同じ。

【職業】

- 「無職」が 35.9%と最も多く、次いで「会社員」が 30.1%であった。土日や平日夜間のイベント開催を増やしたこともあり、「会社員」の割合が昨年に比し高くなっている。

図 I-3 職業 (回答者数:6,770名)



<参考>

平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,900 名)

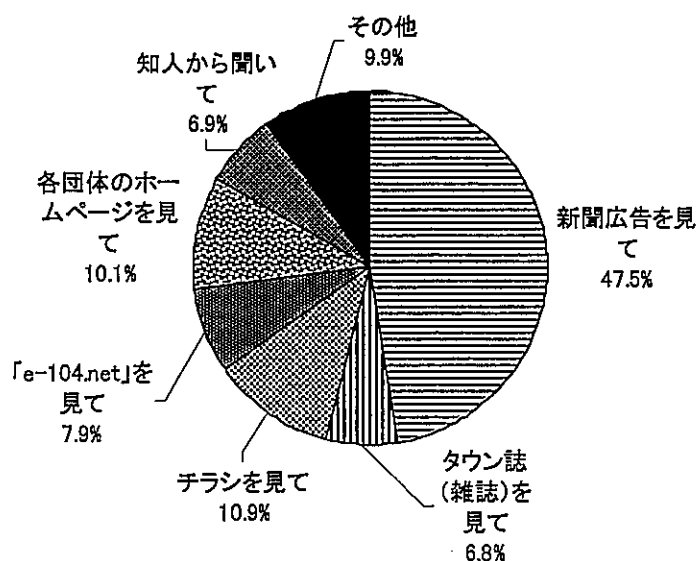
会社員	27.3%
公務員	2.6%
自由業	3.1%
自営業	7.9%
学生	0.8%
フリーター(注2)	0.4%
主婦(注2)	14.2%
無職	39.3%
その他	4.2%

(注2) 今回の調査で、選択肢「フリーター」を「パート・アルバイト・フリーター」に、「主婦」を「専業主婦」に各々変更した。

【イベントの認知媒体】

- 「新聞広告」が 47.5%、「チラシ」が 10.9%であった。新聞広告の効果が高いことがうかがえる。

図 I-4 媒体
(回答者数:6,809名)



<参考>

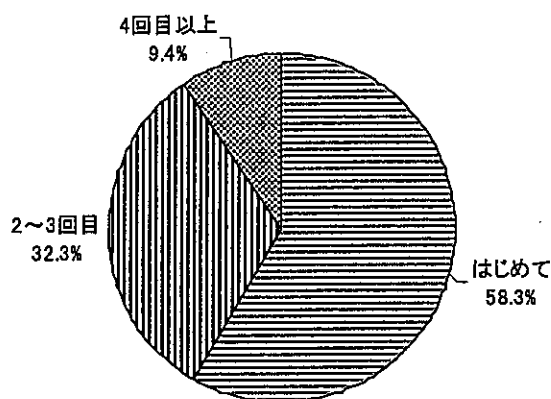
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,833 名)

新聞広告	45.4%
タウン誌(雑誌)	6.0%
チラシ	11.1%
e-104.net	7.6%
各団体のホームページ	11.6%
知人から聞いて	6.6%
その他	11.6%

【本プロジェクト主催のイベントへの参加回数】

○ 「はじめて参加した」が 58.3%であった。一方、「4回以上参加している」は 9.4%であった。

図 I-5 本プロジェクト主催のイベントへの参加回数
(回答者数: 6,912名)



<参考>

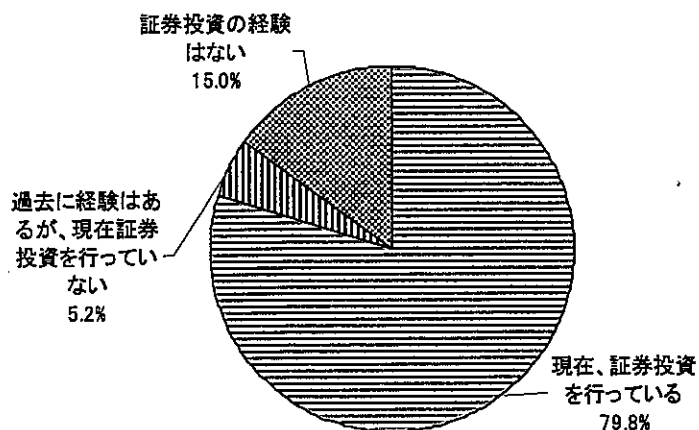
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数: 4,999 名))

はじめて	60.5%
2～3 回目	32.3%
4 回目以上	7.1%

【証券投資の経験】

○ 「現在、証券投資を行っている」が 79.8%、「過去に経験はあるが、現在は行っていない」が 5.2%、未経験者は 15.0%であった。未経験者を意識したイベント奏効から、未経験者の割合が昨年に比し高くなっている。

図 I-6 証券投資の経験(回答者数: 6,885名)



<参考>

平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数: 4,972 名)

現在、証券投資を行っている	77.9%
過去に経験はあるが、現在証券投資を行っていない	12.3%
証券投資の経験はない	9.8%

証券投資未経験者の比率

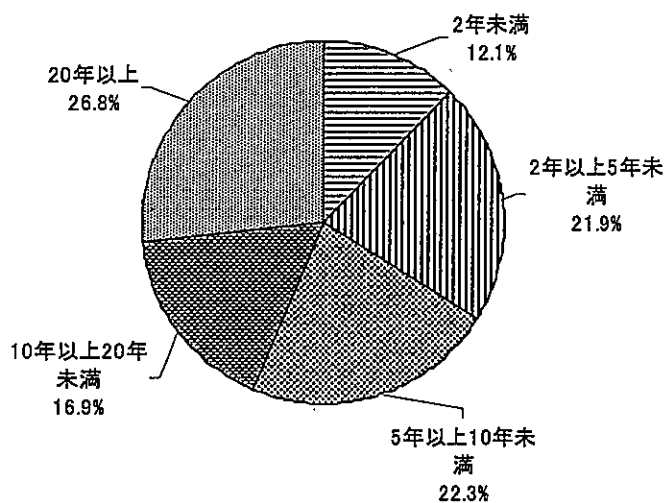
年齢層	今回	前回
20 代未満	70.0%	100.0%
20 代	53.0%	41.9%
30 代	31.8%	23.2%
40 代	22.8%	14.2%
50 代	13.6%	11.7%
60 代	6.8%	4.4%
70 代以上	2.5%	3.3%

Ⅱ 現在、証券投資を行っている人について

【証券投資の経験年数】

○ 「5年未満」が34.0%であった。

図Ⅱ-1 証券投資の経験年数
(回答者数:5,437名)



<参考>

平成20年 「証券投資の日」記念イベント (回答者数:3,834名)	
2年未満	9.9%
2年以上5年未満	23.0%
5年以上10年未満	20.6%
10年以上20年未満	18.2%
20年以上	28.3%

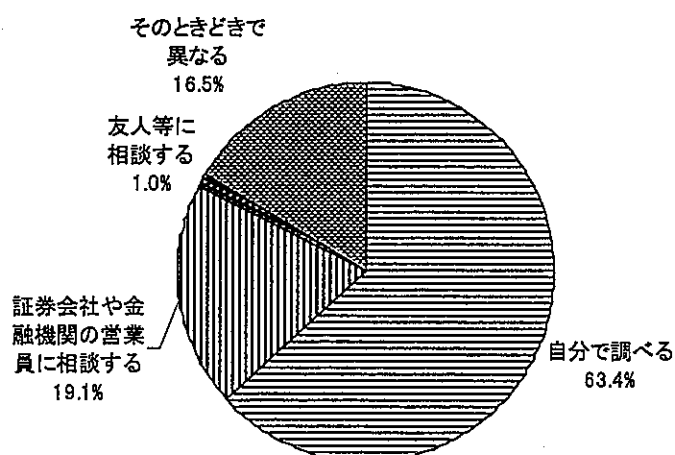
経験年数「5年未満」の比率

年齢層	今回	前回
20代未満	66.7%	0%
20代	89.2%	88.1%
30代	64.6%	61.8%
40代	46.2%	46.6%
50代	41.7%	40.6%
60代	30.7%	31.2%
70代以上	11.4%	13.9%

【投資判断】

○ 「自分で調べる」が63.4%、次いで「証券会社や金融機関の営業員に相談する」が19.1%であった。

図Ⅱ-2 投資判断 (回答者数:4,896名)



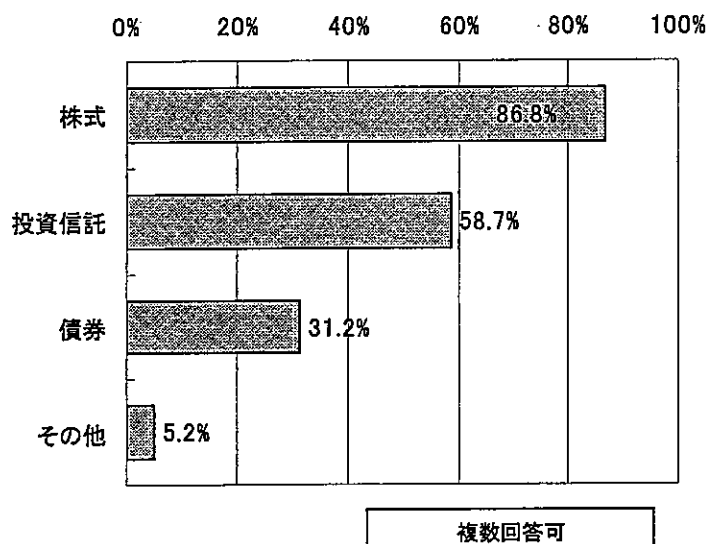
<参考>

平成20年 「証券投資の日」記念イベント (回答者数:3,471名)	
自分で調べる	61.5%
証券会社や金融機関の営業員に相談する	19.0%
友人等と相談する	1.0%
そのときどきで異なる	18.5%

【投資対象】

○ 「株式」と答えた人が最も多く、86.8%であった。

図Ⅱ-3 投資対象
(回答者数:5,411名/回答総数:9,844件)



<参考>

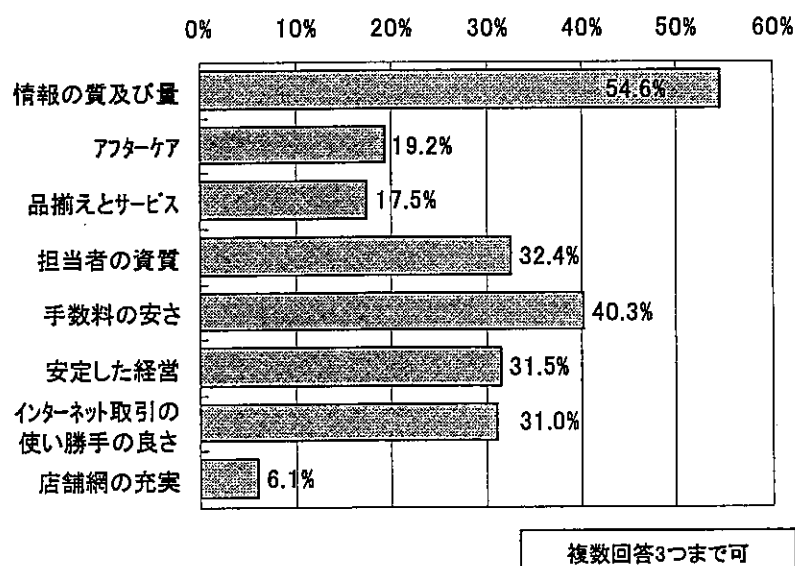
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:3,816 名
回答総数:7,146 件)

株式	87.7%
投資信託	61.0%
債券	33.9%
その他	4.8%

【証券会社や金融機関を選択する基準】

○ 「情報の質及び量」が 54.6%、次いで「手数料の安さ」が 40.6%であった。

図Ⅱ-4 証券会社や金融機関を選択する基準
(回答者数:5,206名/回答総数:12,110件)



<参考>

平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:3,616 名
回答総数:8,179 件)

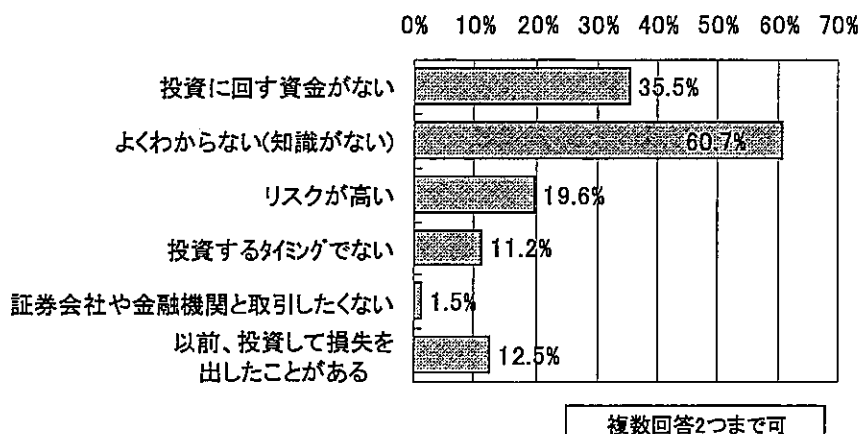
情報の質及び量	52.7%
アフターケア	20.3%
品揃えとサービス	14.9%
担当者の資質	32.8%
手数料の安さ	38.8%
安定した経営	37.1%
インターネット取引の 使い勝手良さ	29.6%

Ⅲ 現在、証券投資を行っていない人(証券投資の未経験者を含む)について

【証券投資を行っていない理由】

○ 「よくわからない(知識がない)」が60.7%であった。

図Ⅲ-1 「投資を行っていない」または
「投資経験がない」理由
(回答者数:1,308名/回答総数:1,844件)

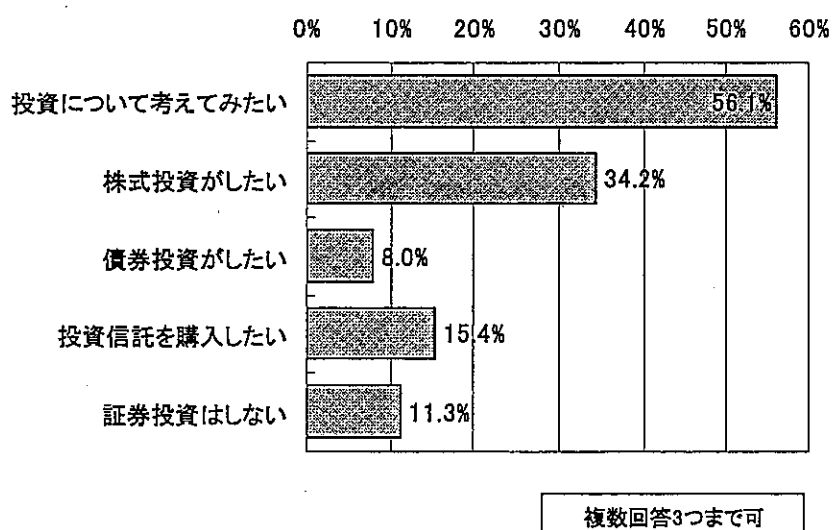


＜参考＞ 平成 20 年 「証券投資の日」記念イベント (回答者数:929 名 回答総数:1,304 件)	
投資に回す資金がない	34.7%
よくわからない(知識がない)	55.5%
リスクが高い	22.2%
投資するタイミングでない	15.9%
証券会社や金融機関と取引したくない	1.9%
以前、投資して損失を出したことがある	10.1%

【今後の証券投資について】

○ 「投資について考えてみたい」が56.1%であった。昨年に比し投資に対する関心が高まっている。

図Ⅲ-2 今後の証券投資について
(回答者数:976名/回答総数:1,220件)



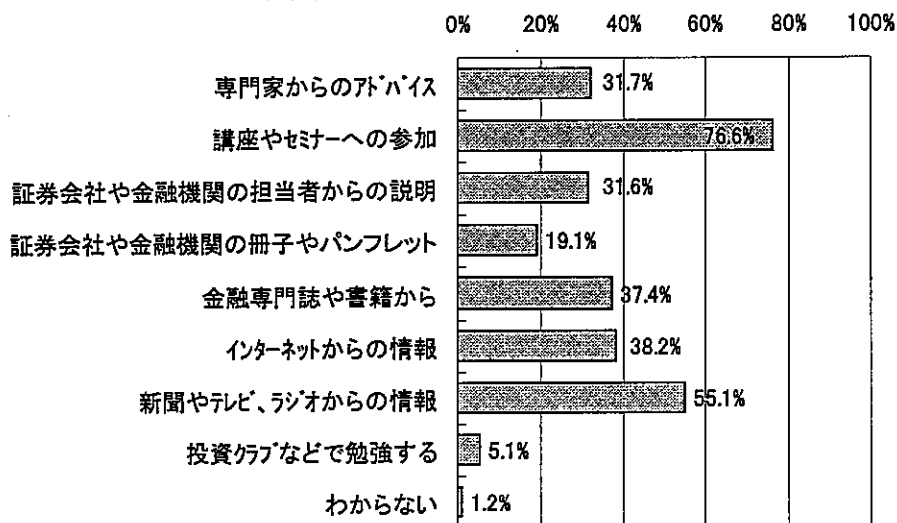
＜参考＞ 平成 20 年 「証券投資の日」記念イベント (回答者数:827 名 回答総数:1,012 件)	
投資について考えてみたい	52.6%
株式投資がしたい	33.3%
債券投資がしたい	7.0%
投資信託を購入したい	14.1%
証券投資はしない	15.4%

IV 証券会社や金融機関への期待と証券投資への理解を深めるための方法について

【証券投資の理解を深める方法】

- 「講座やセミナーへの参加」が 76.6%、次いで「新聞やテレビ、ラジオからの情報」が 55.1%であった。

図IV-2 証券投資について、さらに理解を深める方法
(回答者数:6,493名/回答総数:19,217件)



複数回答4つまで可

<参考>

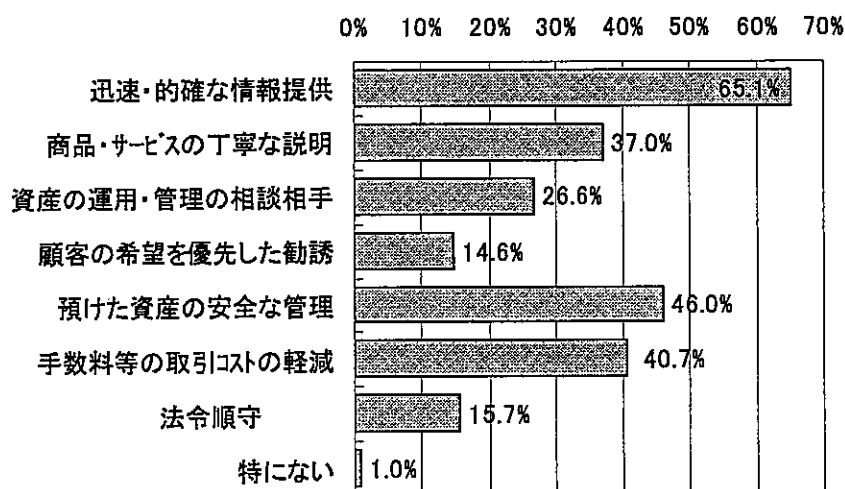
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,518 名
回答総数:12,917 件)

専門家からのアドバイス	29.3%
講座やセミナーへの参加	79.8%
証券会社や金融機関の担当者からの説明	29.3%
証券会社や金融機関の冊子やパンフレットからの情報	19.7%
金融専門誌や書籍からの情報	34.4%
インターネットからの情報	35.6%
新聞やテレビ、ラジオからの情報	52.3%
投資クラブなどで勉強する	3.6%
わからない	1.8%

【証券会社や金融機関に期待すること】

- 「迅速・的確な情報提供」が 65.1%、「預けた資産の安全な管理」が 46.0%、「手数料等の取引コストの軽減」が 40.7%であった。

図IV-1 証券会社や金融機関に期待すること
(回答者数:6,410名/回答総数:15,818件)



複数回答3つまで可

<参考>

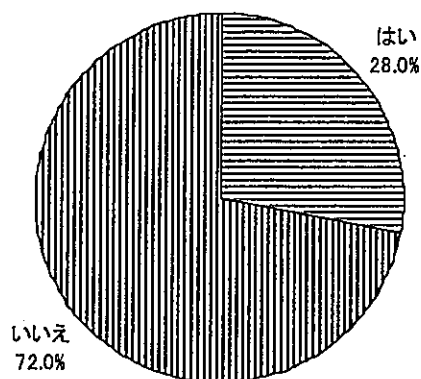
平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:4,466 名、
回答総数:10,734 件)

迅速・的確な情報提供	64.2%
商品・サービスの丁寧な説明	33.3%
資産の運用・管理の相談相手	24.7%
顧客の希望を優先した勧誘	13.3%
預けた資産の安全な管理	45.0%
手数料等の取引コストの軽減	40.9%
法令遵守	16.4%
特にない(わからない)	2.5%

V 「日本証券業協会 証券あっせん・相談センター」の認知について

- 日本証券業協会の証券・あっせん相談センターについて、「知っている」との回答は 28.0%にとどまった。

図 V-1 証券あっせん・相談センターを知っているか
(回答者数: 6,456名)

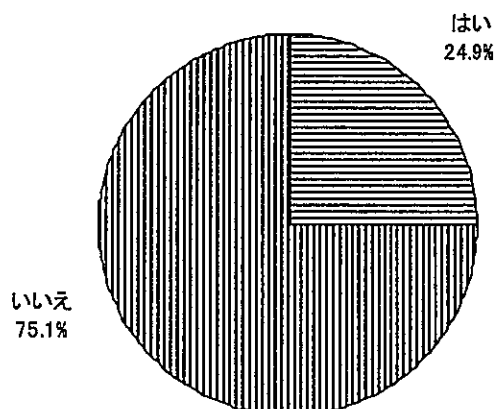


＜参考＞	
平成 20 年	
「証券投資の日」記念イベント	
(回答者数: 4,515 名)	
はい	25.0%
いいえ	75.0%

VI 未公開株式の勧誘について

- 未公開株式の購入に関する勧誘 (DM、電話を含む) の経験の有無については、24.9%が「ある」との回答であった。

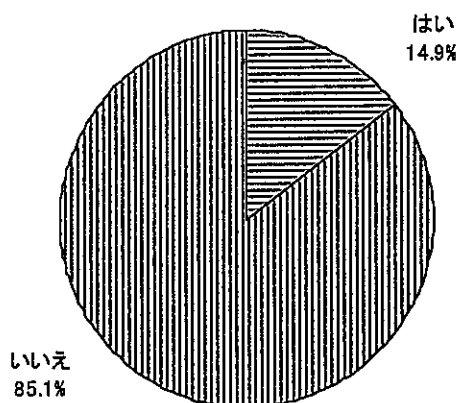
図 VI-1 未公開株式の購入に関して、勧誘 (DM、電話を含む) を受けたことがあるか
(回答者数: 6,487名)



Ⅶ 保有する株式(相続や贈与等で取得したものを含む)の取得日又は取得費用について

- 保有する株式に取得日又は取得に要した費用が不明なものがあるかについては、14.9%が「ある」との回答であった。

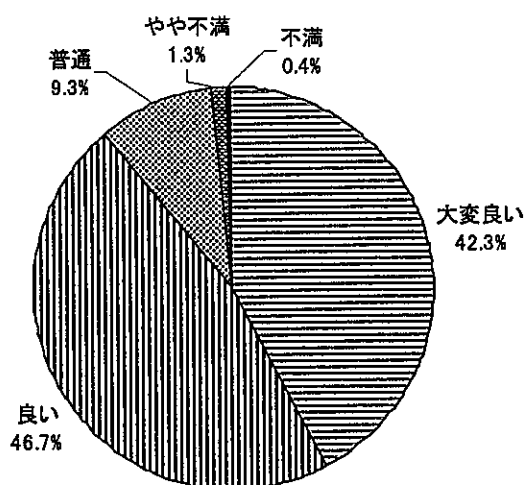
図Ⅶ-1 保有する株式(相続や贈与等で取得したものを含む)
で取得日又は取得に要した費用が不明なものはあるか
(回答者数:5,037名)



Ⅷ 平成 21 年「投資の日」記念イベントについての感想

- 「大変良い」と「良い」が 89.0%であり、概ね好評であった。

図Ⅷ-1 本日のイベントの感想
(回答者数:5,402名)



<参考>

平成 20 年
「証券投資の日」記念イベント
(回答者数:3,805 名)

大変良い	42.1%
良い	46.1%
普通	10.3%
やや不満	1.2%
不満	0.3%

IX 参加者の声(今後のイベント等への要望等)

- 各教育機関と連携し、小学校～高校においてお金の仕組みについて勉強できるよう、金融教育のより一層の充実を希望する。
- 日本経済、世界経済の展望について講演が聞きたい。
- イベントの様子をインターネットで動画配信してほしい。
- 平日夜間や休日の開催数を増やしてほしい。
- 若年層や女性向けセミナーを開催してほしい。
- 未公開株式トラブルの周知。
- 株券電子化後の株券の取扱いについての制度広報を充実させてほしい。
- 講師との質疑応答時間、個別の資産運用相談コーナーを設置して欲しい。
- 複数の専門家や講師を招いて、トークセッション方式のセミナーを開催してほしい。
- 潜在的に興味のある人々(経済・商学系の大学生など)にイベントや団体の存在を認知させるべき。
- ライフステージに合わせた金融資産形成方法。
- 相続税・所得税・贈与税など、証券税制についての講演を希望する。

以 上

投資未経験者の参加率が高い会場 (注)

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 京	10/4(日)	東京国際フォーラム ホールC 参加1,002名 (投資未経験者率29.3%)	<17:30~18:30> トークショー／「いまの時代に必要な資産形成学・入門編 ～ライフ&マネープランを考えよう～」 森永 卓郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学経済学部教授) 細川 茂樹 氏 (俳優) 優木 まおみ 氏 (タレント)
	10/6(火)	ラゾーナ川崎プラザソル 参加78名 (投資未経験者率26.7%)	<13:20~14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 横山 功 氏 (NPOエイプロシス 証券カウンセラー) <15:00~16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 植木 靖男 氏 (株式評論家)
	10/13(火)	アイビーホール青学会館 参加132名 (投資未経験者率50.0%)	【女性向けセミナー】 <13:30~15:30> 講演／「今日から始まる証券投資ライフ ～ミセスのための証券投資入門～」 藤沢 久美 氏 (シンクタンク・ソフィアバンク 副代表)
大 阪	10/5(月)	ウイングス京都 イベントホール 参加200名 (投資未経験者率32.2%)	<19:00~20:30> 講演／「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」 山田 真哉 氏 (公認会計士)
	10/6(火)	神戸国際会館 大会議室 参加190名 (投資未経験者率25.4%)	<19:00~20:30> 講演／「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」 山田 真哉 氏 (公認会計士)
北海道	10/25(日)	ホテルオークラ札幌2階 フォントーナ 参加400名 (投資未経験者率26.8%)	<13:10~14:30> 講演／「ひとにも自分にもやさしく生きる ～肯定力の高め方～」 香山 リカ 氏 (精神科医・立教大学教授)
			<14:40~16:00> 講演／「身近な題材で見る 授業では教わらないお金の仕組み」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科教授)
東 北	10/6(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール 参加284名 (投資未経験者率27.0%)	<18:00~19:00> 講演／「これからの時代に必要なライフ &マネープラン術」 生島 ヒロシ 氏 (フリーアナウンサー)
			<19:15~20:15> 講演／「知って納得！証券投資のポイント」 逢坂 ユリ 氏 (資産運用コンサルタント)

(注) 投資未経験者の参加率 (全会場平均 15.0%) が25%を上回る会場を抽出。

(特 徴)

1. 土日、平日夜間の開催。
2. 内容・演題が未経験者にも親しみが持てるもの。
3. 講師が金融・経済以外の他分野でも活躍している。
4. 新聞広告等をもちい参加者のターゲットを告知の段階から絞り込んだもの。

以 上

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問1(性別)

性別	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
男性	1368	67.4%	945	68.4%	926	75.7%	183	56.8%	206	63.0%	138	73.4%	554	74.4%	162	56.4%	281	69.9%	4,763	69.0%
女性	662	32.6%	437	31.6%	297	24.3%	139	43.2%	121	37.0%	50	26.6%	191	25.6%	125	43.6%	121	30.1%	2,143	31.0%
総計	2030		1382		1223		322		327		188		745		287		402		6906	

問2(年齢)

年齢	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
20歳未満	7	0.3%	4	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	0.2%
20代	225	11.1%	70	5.1%	32	2.6%	12	3.7%	38	11.6%	5	2.6%	13	1.7%	5	1.7%	7	1.8%	407	5.9%
30代	366	18.0%	143	10.4%	64	5.2%	34	10.4%	33	10.1%	19	10.0%	26	3.5%	30	10.5%	17	4.3%	732	10.6%
40代	377	18.5%	161	11.7%	129	10.5%	51	15.6%	60	18.3%	17	8.9%	55	7.4%	23	8.0%	28	7.0%	901	13.0%
50代	342	16.8%	210	15.3%	205	16.7%	62	19.0%	54	16.5%	40	21.1%	89	11.9%	48	16.8%	71	17.8%	1,121	16.2%
60代	501	24.6%	520	37.8%	444	36.1%	116	35.6%	88	26.8%	62	32.6%	278	37.2%	95	33.2%	155	38.9%	2,259	32.7%
70代以上	215	10.6%	267	19.4%	355	28.9%	50	15.3%	55	16.8%	47	24.7%	287	38.4%	85	29.7%	120	30.2%	1,481	21.4%
総計	2030		1382		1229		325		328		190		743		286		398		6906	

問3(職業)

職業	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
会社員	926	46.1%	350	25.7%	301	25.8%	80	24.8%	120	37.4%	50	26.9%	99	13.5%	47	16.8%	64	16.3%	2,037	30.1%
公務員	54	2.7%	37	2.7%	31	2.7%	8	2.5%	11	3.4%	7	3.8%	7	1.0%	3	1.1%	11	2.8%	169	2.5%
自営業	137	6.8%	129	9.5%	114	9.8%	24	7.5%	23	7.2%	22	11.8%	81	11.0%	29	10.4%	26	6.6%	585	8.6%
自由業(開業医・弁護士など)	36	1.8%	32	2.3%	22	1.9%	4	1.2%	5	1.6%	4	2.2%	14	1.9%	1	0.4%	8	2.0%	126	1.9%
学生	35	1.7%	18	1.3%	7	0.6%	3	0.9%	3	0.9%	0	0.0%	5	0.7%	1	0.4%	1	0.3%	73	1.1%
専業主婦	222	11.1%	164	12.0%	115	9.9%	47	14.6%	38	11.8%	21	11.3%	107	14.6%	55	19.7%	58	14.8%	827	12.2%
パート・アルバイト・フリーター	95	4.7%	58	4.3%	43	3.7%	22	6.8%	19	5.9%	10	5.4%	26	3.5%	15	5.4%	11	2.8%	299	4.4%
無職	440	21.9%	544	39.9%	505	43.3%	116	36.0%	91	28.3%	67	36.0%	359	48.9%	118	42.3%	192	48.9%	2,432	35.9%
その他	62	3.1%	31	2.3%	27	2.3%	18	5.6%	11	3.4%	5	2.7%	36	4.9%	10	3.6%	22	5.6%	222	3.3%
総計	2030		1382		1229		322		328		190		743		286		398		6906	

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問4(告知媒体)

告知媒体	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
新聞広告	1126	56.2%	601	44.1%	461	38.1%	239	74.2%	129	40.8%	90	47.6%	214	29.5%	109	39.1%	262	65.5%	3,231	47.5%
タウン誌(雑誌)	270	13.5%	93	6.8%	5	0.4%	6	1.9%	25	7.9%	1	0.5%	2	0.3%	60	21.5%	1	0.3%	463	6.8%
チラシ	52	2.6%	229	16.8%	193	15.9%	13	4.0%	50	15.8%	50	26.5%	61	8.4%	39	14.0%	56	14.0%	743	10.9%
イーソーシネット	153	7.6%	204	15.0%	87	7.2%	17	5.3%	20	6.3%	5	2.6%	28	3.9%	7	2.5%	20	5.0%	541	7.9%
プロジェクトのホームページ	120	6.0%	93	6.8%	224	18.5%	17	5.3%	23	7.3%	16	8.5%	151	20.8%	16	5.7%	28	7.0%	688	10.1%
知人	124	6.2%	79	5.8%	87	7.2%	13	4.0%	26	8.2%	12	6.3%	85	11.7%	23	8.2%	20	5.0%	469	6.9%
その他	159	7.9%	64	4.7%	154	12.7%	17	5.3%	43	13.6%	15	7.9%	184	25.4%	25	9.0%	13	3.3%	674	9.9%
総計	2004		1365		1211		322		316		189		725		270		400		6809	

問5(参加回数)

参加回数	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
はじめて	1380	68.0%	647	46.9%	776	62.8%	165	50.2%	163	50.8%	104	55.0%	426	57.6%	161	56.9%	207	51.2%	4,029	58.3%
2~3回目	554	27.3%	515	37.3%	355	28.7%	125	38.0%	139	43.3%	61	32.3%	240	32.5%	97	34.3%	144	35.6%	2,230	32.3%
4回目以上	96	4.7%	219	15.9%	105	8.5%	39	11.9%	19	5.9%	24	12.7%	73	9.9%	25	8.8%	53	13.1%	653	9.4%
総計	2030		1381		1236		329		321		189		739		283		404		6912	

問6(イベントの感想)

感想	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
大変良い	639	41.4%	457	43.9%	559	45.3%	97	39.1%	69	29.9%	65	46.4%	214	42.6%	70	40.9%	116	39.7%	2,286	42.3%
良い	736	47.7%	443	42.6%	583	47.2%	121	48.8%	120	51.9%	69	49.3%	224	44.6%	82	48.0%	143	49.0%	2,521	46.7%
普通	150	9.7%	109	10.5%	83	6.7%	19	7.7%	34	14.7%	5	3.6%	55	11.0%	17	9.9%	31	10.6%	503	9.3%
やや不満	15	1.0%	21	2.0%	7	0.6%	10	4.0%	8	3.5%	1	0.7%	5	1.0%	2	1.2%	2	0.7%	71	1.3%
不満	4	0.3%	10	1.0%	2	0.2%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	21	0.4%
総計	1544		1040		1234		246		231		130		502		171		202		5402	

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問8(証券投資の経験の有無)

投資経験	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
現在行なっている	1441	72.3%	1141	81.2%	1019	83.1%	242	74.0%	226	72.0%	152	81.7%	676	90.1%	234	83.0%	362	90.3%	5,493	79.8%
過去にあるが現在はない	120	6.0%	63	4.5%	73	6.0%	17	5.2%	17	5.4%	6	3.2%	31	4.1%	18	6.4%	13	3.2%	358	5.2%
経験なし	432	21.7%	202	14.4%	134	10.9%	68	20.8%	71	22.6%	28	15.1%	43	5.7%	30	10.6%	26	6.5%	1,034	15.0%
総計	1993		1406		1226		327		314		186		750		282		401		6885	

問9(投資の経験年数)

投資年数	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
2年未満	242	16.8%	123	10.9%	88	8.7%	28	11.6%	48	21.6%	11	7.4%	68	10.2%	20	8.7%	30	8.4%	658	12.1%
2年以上5年未満	362	25.2%	217	19.3%	184	18.2%	74	30.7%	65	29.3%	40	26.8%	115	17.3%	52	21.6%	79	22.1%	1,188	21.9%
5年以上10年未満	297	20.6%	241	21.4%	222	22.0%	57	23.7%	47	21.2%	46	30.9%	169	25.4%	55	22.8%	81	22.7%	1,215	22.3%
10年以上20年未満	235	16.3%	184	16.4%	199	19.7%	43	17.8%	35	15.8%	24	16.1%	97	14.6%	38	15.8%	65	18.2%	920	16.9%
20年以上	303	21.1%	360	32.0%	317	31.4%	39	16.2%	27	12.2%	28	18.8%	216	32.5%	64	26.6%	102	28.6%	1,456	26.8%
総計	1439		1125		1009		241		222		149		565		229		357		5497	

問10(投資の判断方法)

判断	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
自分で調べる	941	69.6%	721	70.1%	520	60.0%	151	65.9%	98	50.3%	73	55.3%	305	51.8%	93	47.0%	204	66.9%	3,106	63.4%
証券会社等の営業員に相談	205	15.2%	134	13.0%	171	19.7%	44	19.2%	52	26.7%	37	28.0%	173	29.4%	59	29.8%	61	20.0%	936	19.1%
友人に相談	8	0.6%	15	1.5%	6	0.7%	1	0.4%	4	2.1%	4	3.0%	6	1.0%	1	0.5%	2	0.7%	47	1.0%
そのときどきで異なる	198	14.6%	159	15.5%	170	19.6%	33	14.4%	41	21.0%	18	13.6%	105	17.8%	45	22.7%	38	12.5%	807	16.5%
総計	1352		1029		867		229		195		132		609		198		305		4896	

問11(投資対象)【複数回答可】

※回答者数に対する比率。

投資対象	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
株式	1,218	85.3%	1,007	89.7%	929	92.7%	185	77.4%	157	71.4%	119	80.4%	587	88.3%	181	78.0%	314	88.7%	4,697	86.8%
投資信託	868	60.8%	598	53.3%	563	56.2%	158	66.1%	147	66.8%	98	66.2%	388	58.3%	156	67.2%	200	56.5%	3,176	58.7%
債券	435	30.5%	343	30.5%	310	30.9%	91	38.1%	69	31.4%	51	34.5%	181	27.2%	94	40.5%	116	32.8%	1,690	31.2%
その他	70	4.9%	66	5.9%	46	4.6%	14	5.9%	14	6.4%	10	6.8%	28	4.2%	13	5.6%	20	5.6%	281	5.2%
総計	2591		2012		1808		449		387		278		1004		384		650		3896	
回答者数	1428		1128		1009		269		220		148		655		232		354		5497	

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問12(証券会社等を選択する基準)【複数回答(3つまで可)】

※回答者数に対する比率。

選択基準	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		関東		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
情報の質及び量	741	54.1%	581	53.4%	554	57.8%	124	52.8%	124	57.7%	99	67.8%	312	49.7%	109	49.5%	197	57.3%	2,841	54.6%
アフターケア	228	16.6%	156	14.3%	187	19.5%	45	19.1%	60	27.9%	31	21.2%	164	26.1%	54	24.5%	77	22.4%	1,002	19.2%
品揃えとサービス	285	20.8%	198	18.2%	174	18.1%	45	19.1%	30	14.0%	23	15.8%	63	10.0%	37	16.8%	55	16.0%	910	17.5%
担当者の資質	345	25.2%	295	27.1%	354	36.9%	69	29.4%	79	36.7%	56	38.4%	303	48.2%	81	36.8%	106	30.8%	1,688	32.4%
手数料の安さ	656	47.9%	528	48.5%	321	33.5%	95	40.4%	72	33.5%	62	42.5%	168	26.8%	74	33.6%	124	36.0%	2,100	40.3%
安定した経営	433	31.6%	348	32.0%	311	32.4%	92	39.1%	74	34.4%	38	26.0%	162	25.8%	78	35.5%	103	29.9%	1,639	31.5%
インターネット取引	529	38.6%	416	38.2%	236	24.6%	69	29.4%	56	26.0%	33	22.6%	119	18.9%	54	24.5%	102	29.7%	1,614	31.0%
店舗網の充実	102	7.4%	50	4.6%	71	7.4%	13	5.5%	9	4.2%	6	4.1%	35	5.6%	12	5.5%	18	5.2%	316	6.1%
総計	1,379		1,089		968		275		293		195		676		220		324		5,206	
回答者数	1,379		1,089		968		275		293		195		676		220		324		5,206	

問13(証券投資を行わない理由)【複数回答(2つまで可)】

※回答者数に対する比率。

理由	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		関東		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
投資にまわす資金がない	199	36.4%	73	33.3%	63	32.8%	32	38.1%	38	47.5%	13	39.4%	19	27.1%	16	34.8%	11	29.7%	464	35.5%
よくわからない(知識がない)	362	66.2%	132	60.3%	102	53.1%	56	66.7%	36	45.0%	21	63.6%	38	54.3%	22	47.8%	25	67.6%	794	60.7%
リスクが高い	108	19.7%	39	17.8%	30	15.6%	22	26.2%	18	22.5%	5	15.2%	16	22.9%	10	21.7%	9	24.3%	257	19.6%
投資するタイミングでない	62	11.3%	30	13.7%	18	9.4%	5	6.0%	8	10.0%	4	12.1%	11	15.7%	5	10.9%	3	8.1%	146	11.2%
証券会社等と取引したくない	15	2.7%	1	0.5%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	1	2.7%	19	1.5%
以前、損失を出したことがある	45	8.2%	27	12.3%	41	21.4%	9	10.7%	5	6.3%	6	18.2%	13	18.6%	12	26.1%	6	16.2%	164	12.5%
総計	791		302		255		124		105		59		91		66		55		1,908	
回答者数	791		302		255		124		105		59		91		66		55		1,908	

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問14(証券投資に対する考え)【複数回答(3つまで可)】

※回答者数に対する比率。

考 え	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
証券投資について考えてみたい	252	59.3%	83	50.6%	78	55.7%	23	46.9%	29	46.8%	15	62.5%	31	63.3%	19	61.3%	18	56.3%	548	56.1%
株式投資がしたい	159	37.4%	56	34.1%	41	29.3%	13	26.5%	19	30.6%	7	29.2%	16	32.7%	12	38.7%	11	34.4%	334	34.2%
債券投資がしたい	40	9.4%	9	5.5%	7	5.0%	4	8.2%	9	14.5%	2	8.3%	2	4.1%	1	3.2%	4	12.5%	78	8.0%
投資信託を購入したい	64	15.1%	27	16.5%	17	12.1%	9	18.4%	18	29.0%	2	8.3%	7	14.3%	3	9.7%	3	9.4%	150	15.4%
証券投資はしない	35	8.2%	24	14.6%	15	10.7%	12	24.5%	10	16.1%	5	20.8%	4	8.2%	2	6.5%	3	9.4%	110	11.3%
総 計	550		169		158		61		85		31		68		37		39		1,220	
回答者数	425		161		160		49		62		29		70		31		32		976	

問15(証券投資に対する理解を深めるために有効な方法)【複数回答(4つまで可)】

※回答者数に対する比率。

方 法	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中国		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
専門家からのアドバイス	656	33.7%	358	27.6%	359	30.9%	86	29.2%	107	36.6%	54	31.4%	224	33.1%	98	37.7%	117	30.1%	2,059	31.7%
講座やセミナーへの参加	1511	77.6%	1020	78.6%	917	78.8%	220	74.6%	222	76.0%	129	75.0%	456	67.4%	194	74.6%	302	77.6%	4,971	76.6%
担当者からの説明	547	28.1%	327	25.2%	395	34.0%	86	29.2%	109	37.3%	59	34.3%	293	43.3%	106	40.8%	132	33.9%	2,054	31.6%
冊子やパンフレット	351	18.0%	219	16.9%	239	20.6%	68	23.1%	70	24.0%	30	17.4%	121	17.9%	58	22.3%	81	20.8%	1,237	19.1%
金融専門誌や書籍	769	39.5%	459	35.4%	464	39.9%	114	38.6%	116	39.7%	66	38.4%	231	34.1%	90	34.6%	120	30.8%	2,429	37.4%
インターネット	812	41.7%	588	45.3%	355	30.5%	119	40.3%	88	30.1%	66	38.4%	220	32.5%	83	31.9%	150	38.6%	2,481	38.2%
新聞、テレビ、ラジオ	1022	52.5%	751	57.9%	703	60.4%	166	56.3%	132	45.2%	84	48.8%	378	55.8%	128	49.2%	216	55.5%	3,580	55.1%
投資クラブ	144	7.4%	57	4.4%	32	2.8%	14	4.7%	23	7.9%	15	8.7%	16	2.4%	14	5.4%	16	4.1%	331	5.1%
その他	27	1.4%	14	1.1%	15	1.3%	4	1.4%	3	1.0%	2	1.2%	4	0.6%	2	0.8%	4	1.0%	75	1.2%
総 計	5849		3798		3474		677		670		308		1023		773		1138		19,217	
回答者数	1948		1297		1132		295		292		112		375		230		389		6493	

平成21年「投資の日」記念イベント アンケート集計表
【各支部別】

問16(証券会社等に期待すること)【複数回答可(3)】

※回答者数に対する比率。

内 容	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
迅速・的確な情報提供	1193	62.3%	809	62.7%	806	70.4%	174	59.6%	191	66.6%	104	62.7%	467	69.5%	169	65.8%	261	68.0%	4,174	65.1%
商品・サービスの丁寧な説明	804	42.0%	433	33.5%	383	33.4%	109	37.3%	122	42.5%	64	38.6%	229	34.1%	90	35.0%	139	36.2%	2,373	37.0%
資産の運用・管理の相談相手	542	28.3%	288	22.3%	267	23.3%	83	28.4%	101	35.2%	48	28.9%	187	27.8%	82	31.9%	104	27.1%	1,702	26.6%
顧客の希望	248	12.9%	183	14.2%	211	18.4%	30	10.3%	42	14.6%	25	15.1%	101	15.0%	38	14.8%	58	15.1%	936	14.6%
預けた資産の安全な管理	859	44.8%	610	47.3%	562	49.1%	156	53.4%	135	47.0%	68	41.0%	265	39.4%	128	49.8%	167	43.5%	2,950	46.0%
手数料等の軽減	822	42.9%	614	47.6%	426	37.2%	121	41.4%	95	33.1%	60	36.1%	227	33.8%	95	37.0%	150	39.1%	2,610	40.7%
法令遵守	342	17.8%	213	16.5%	191	16.7%	48	16.4%	34	11.8%	20	12.0%	77	11.5%	37	14.4%	44	11.5%	1,006	15.7%
その他	25	1.3%	13	1.0%	8	0.7%	2	0.7%	6	2.1%	2	1.2%	9	1.3%	0	0.0%	2	0.5%	67	1.0%
総計	1,934		1,291		1,157		292		287		399		1,572		669		925		15,918	
回答者数	1,934		1,291		1,157		292		287		399		1,572		669		925		15,918	

問17(日本証券業協会証券あっせん・相談センター)

	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
知っている	451	23.3%	403	31.4%	340	29.5%	89	29.7%	95	32.6%	49	28.7%	206	29.9%	67	26.2%	109	28.8%	1,809	28.0%
知らない	1,483	76.7%	881	68.6%	814	70.5%	211	70.3%	196	67.4%	122	71.3%	482	70.1%	189	73.8%	269	71.2%	4,647	72.0%
総計	1,934		1,291		1,157		300		297		171		688		256		378		6,456	

問18(未公開株式の勧誘を受けたことがあるか)

	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
ある	361	18.6%	370	28.5%	319	27.7%	57	18.9%	49	16.9%	40	23.3%	239	34.7%	63	24.0%	116	30.5%	1,614	24.9%
ない	1,581	81.4%	928	71.5%	834	72.3%	245	81.1%	241	83.1%	132	76.7%	449	65.3%	199	76.0%	264	69.5%	4,873	75.1%
総計	1,942		1,298		1,153		302		290		172		688		262		380		6,487	

問19(保有株式で取得日または取得に要した費用が不明なものがあるか)

	東京		大阪		名古屋		北海道		東北		北陸		中部		四国		九州		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
ある	203	11.1%	187	15.0%	156	14.1%	35	12.9%	26	9.7%	25	15.6%	93	14.3%	35	14.3%	70	19.4%	830	13.5%
ない	1,634	88.9%	1,061	85.0%	948	85.9%	236	87.1%	242	90.3%	135	84.4%	557	85.7%	209	85.7%	291	80.6%	5,313	86.5%
総計	1,837		1,248		1,104		271		268		160		650		244		361		6,143	